



「ささえ～る」

※『ささえ～る』とは、「佐々木」・「ささえる」・「エールを送る」の意味を込めた造語です。

作業療法作品展



【家族教室の風景】
※2ヶ月に1度アンダンテで実施しています。



【防災訓練】
平成29年11月5日
夜間帯での火災発生訓練



【救急救命研修会】



【行事食お寿司】
※お寿司・やわらか寿司



院長

菊野恒明

時間が経ったが、この夏、京都へ旅をした。少し長いゆっくりした旅だった。

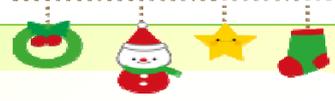
カレンダーめくれば見ゆる 未来なり
横棒ひいて旅に出ようか

カレンダーを一枚めくと次の月の日付が見えてくる。そこへボールペンで横線をひいて、旅の予定を書きこむ。さあ旅に出よう。そういう思いで京都へ行くことを決めた。今回の旅で一番印象に残ったのは寂光寺というお寺だった。そこは囲碁の本因坊ゆかりのお寺だ。ご住職の丁寧な説明を聞きながら、囲碁の歴史に思いを馳せた。囲碁上達のお守りを買って来た。強引に横棒をひいてまた京都へ行きたい。



【職員 増田作成】

アンダンテでの作業療法と園芸クラブ活動



○作業療法とは

私たちは誰もが自身の身体を使い様々な活動を行う事で生活を成り立たせています。そういった普段、人が生活の中で行う活動『作業』により回復を目指す治療の事を『作業療法』といいます。



具体的な活動として「お風呂に入ること」「着がえること」「食を食べること」「トイレに行くこと」「休息・睡眠をとること」など、日常に欠かせない事から、「友達と遊ぶこと」「人と接する事」「ものを作る」「音楽を聴く」「スポーツをする」「旅行を楽しむ」といった事も『作業』に含まれます。日ごろ私たちが行っている『作業』は、健康な生活をもたらすものです。

しかし一方で、健康を損なうストレスや、生活上の悩みをもたらすこともあります。作業療法では『作業』の良い面・悪い面に向き合うことで、患者さんが自ら対処できる力を身に付けていけるようにしています。『作業』をすることで期待される効果として

- ・活動する事で体力や集中力が向上する
- ・できた事を評価されて自信がつく
- ・決まった時間に起きる・食事や薬をしっかり摂るなど、日常生活をより良くする方法を身につけられる
- ・人の話をきちんと聞く、人に話を上手く伝える方法を身につけられる
- ・物事を上手くやり遂げられるようになる
- ・作業に集中する事で、ストレスとなる事から注意を逸らせるなどがあります。

作業療法をする中で人と交わる事により、薬だけでは解決



できない生活上の様々な悩み事や困難な事に立ち向かえるようになり、退院後の社会生活をより良く送る手助けとなります。

○園芸療法について

アンダンテでは利用者様と一緒に野菜を育てる園芸クラブを始めました。元々は何もない場所でしたが、5月頃から開始し、多くの利用者様と一緒に土を耕し野菜を植え、収穫、調理まで行いました。



いつもなにげなく通る場所にあるため気づかない方もおられました。畝を作ったり野菜を植え始める頃になると殆どの方に認知され始めました。「何を植えているのか」や「いつごろ食べごろなのか」など興味を持ち、楽しみにされる方が増えました。また、育てていたトマトが食べごろになると「トマト赤くなってきているよ」など自分よりもよく観察している方もおられて驚きました。調理の際には利用者様が家庭で使用していた調理器具などを利用した浅漬や塩などで軽く味付けをした野菜を利用者様が他のメンバーに提供したりとメンバー全員で達成感や満足感、喜びなどを分かち合っていたように感じました。



そして園芸には、人のこころや感情に自信や自尊心、達成感、満足感、期待や喜びなど、多くの人の興味をひき、楽しみながら精神や身体を刺激する要素、社会的健康を育む要素が含まれています。

その結果、ストレス軽減、意欲回復、認知機能の維持・向上、日常生活に必要な能力の維持・向上、社会性の向上、生活の質の維持・向上など、いろいろな健康上の効果が期待でき、療法となりうるのです。



作業療法士 村上

職員コラム



洋服と映画から学ぶ

私が一番好きな時間、それは仕事が終わった後に愉しむ映画とお酒です。その中でもダニエル・クレイグの007は何度見た事か分かりません。そんな007が劇中で着こなす衣装は色気があり、男心をくすぐります。しかし、それは洋服だけの力では決してないのです。ダニエル・クレイグの中身があってこそその洋服なのです。

ファッションディレクターの干場義雅さん著作の本に、次の様なお話が記されていました。ファ



ッションをおにぎりに例えれば、一番大切なのはお米の質である。洋服を着る者の姿形、醸し出す雰囲気がお米ならば、洋服は海苔である。上質の

海苔を巻いていても肝心のお米がそれに伴っていなければ台無しになってしまうという事でしょうか。



そして、素晴らしいお米と海苔がその人の姿形・服装ならば、その中に包まれた具材は心や気持ちなのかもしれません。具材はお米や海苔と違って一目見ても見えません。腹を割ってみないと分からない…それぞれのお米と海苔があって初めて具材が見えてくる。そんな中身を大切にしたいと日々業務に勤しんでおります。



フィールドラベンダー
施設長代行 伊藤

看護学生 5 年間を振り返って

私は今年の春に、富山市医師会看護専門学校看護学科を卒業しました。5年間に及ぶ学校生活は、改めて振り返ってみても楽しさよりも大変さや忙しさが大きかったように思います。特に、臨地実習や国家試験当日の緊張は今でも鮮明に覚えています。

私は、優秀な学生ではなかったのですが、何度も心が折れそうになる場面がありました。その度、職場の先輩方に相談して、アドバイスをいただきました。また、患者様の

中には「学校大変だね。頑張っただね」と声をかけてくださる方もおられました。そういった心の支えがあってこそ、5年間の学生生活を乗り切ることができたと思います。

今、看護師として働きはじめだしてからは、日々新しい業務をこなすことや責任が増したことを大変であると同時に嬉しく感じています。卒業したからといって、自己研鑽を怠ることなく、一人ででも多くの患者様の支えになれるようになりたいと思います。

看護師 水口



新入職員インタビュー

- ①佐々木病院の印象は？②趣味は？
③今後の抱負を一言で！

中坪（相談支援室）

- ①スタッフの方々が親切で温かみのある職場だと感じました。
- ②旅行に行くこと。特に温泉巡りが好きです。
- ③患者様と一緒に考え、患者様の道に寄り添えるよう頑張っていきたいと思います。



吉岡（第1病棟）

- ①ゆったりとした雰囲気がり、働きやすい職場だと思います。
- ②デザートを食べること（ケーキ、パフェ）
- ③佐々木病院をより良い病院にしたいと考えています。よろしくお願いします。

山本（事務部）

- ①気持ちのよい挨拶に好印象を持ちました。
- ②読書・映画・芝居を観ること。
- ③何事にも前向きに誠実な対応に心がけます。どうぞよろしくお願いします。

高島（訪問看護）

- ①雰囲気が良く、笑顔の多い職場だと感じました。
- ②雑貨屋さんに行くこと、映画鑑賞。
- ③患者様に寄り添い、支えられるよう頑張りたいと思います。

細川（第1病棟）

- ①初めてのことが多く、刺激的な職場です。
- ②読書。
- ③社会人らしく頑張ります。



入江（第2病棟）

- ①ゆったりしています。
- ②陶器を見るのが好きです。
- ③出会いや仕事を楽しみに今日一日を大切にしていきたい。

原田（事務部）

- ①堅苦しくない明るい雰囲気。
- ②寝ること。ドライブ。
- ③早く仕事に慣れて、患者様に信頼してもらえるように頑張りたいです。



原（第1病棟）

- ①スタッフの方々が明るくて話しやすい雰囲気なので仕事がしやすい職場と感じています。
- ②温泉巡り。
- ③精神科医療は初めてなので、新鮮で勉強になります。常に患者様に寄り添い、笑顔で優しく生活援助が出来る様に頑張ります。

立浪（アンダンテ）

- ①職員の方や利用者の方々が温かく迎え入れてくれたことに感激しました。
- ②バイクレースの観戦、園芸、お菓子作り、球技（ビーチバレー参加希望）
- ③精神科は初めてですが、これまでの知識と経験を活かしつつ、さらに向上心を持って学んでいきたいです。

吉崎（フィールド・ラベンダー）

- ①職員の方が明るく気さくで話をしやすい雰囲気だと思いました。
- ②読書、韓国ドラマを観ること
- ③一人ひとりの方と誠実に向き合っていきたいです。

寺崎（第1病棟）

- ①人事異動が多いと思います。昭和の感じがいいと思います。
- ②アウトドア、バイク、パン作り等
- ③丁寧な看護を心掛けたい。明るく前向きに頑張りたいです。

労働安全衛生委員会



厚生労働省よりストレスチェック制度が義務づけられ、今年で2年目となります。職員のメンタルヘルスケアとしては、取組の段階により防止・対応・支援の三つに分けられますが、一次予防である不調の未然防止を強化していく取組がストレスチェック制度になります。

職員が自らのストレス状況に気付き、医師によるメンタル指導により不調を未然に防ぐ事を目的としていますが、委員会としてはストレスチェックが未然防止のためだけではなく、集団ごとに集計・分析し、ストレス要因を評価することで、職場におけるストレスそのものを低減・改善し、働きやすい職場環境となることを目指していきたいと考えています。

なかなか組織的に改革していくには時間がかかりそうですが、少しでも職員の皆様が元気で健康的に働けるよう、活動を推進していきたいと思えます。



労働安全衛生委員 浦上

院内行事レポート

今年も恒例の夏祭りを1日かけて執り行いました。

今回は、春に出来なかったのど自慢大会を午前、午後は定番の模擬店としました。



それにしても、この日は台風一過も関係してか、猛暑日で大変でした。ただ、誰も熱中症になることもなく無事に終わったので胸を撫で下ろしました。

のど自慢にしても、模擬店にしても、皆さん楽しそうな表情を見せてくれて、スタッフとしてもやり甲斐が出るというモノです。やはり歌の持つ力、食べ物を持つ力、どちらにおいても感心しきりです。いい歌を聴けば、美味しい物を食べれば、自然と人は気分がアガります。その様子が楽しみであり、また来年の夏、その時に関わる全ての人達の笑顔が見られるよう、今からアイデアを練らないといけません。

その前に、次はクリスマスが待っています。まだまだアタマを悩ませる日々が続くそうです。

療法委員会



フィールド・ラベンダー旅行



平成29年6月16日、17日の2日間、フィールド・ラベンダーの利用者の皆さんと職員が一緒に行く『フィールド・ラベンダー』旅行で、金沢・能登島に行ってきました。

1日目の和菓子作り体験では、難しそうにしておられる利用者さんもおられたのですが、それぞれ上手に和菓子を完成されていました。ひがし茶屋町散策もあり、利用者の方はおいしいソフトクリームやその他いろいろな物を食べたり、お土産を買っておられました。こんなお土産を買ったと笑顔で職員に話して下さいました。また、夕食時のカラオケも盛り上がりました。

2日目は、のとじま水族館に行きました。水族館では、アザラシと触れ合いがあったり、イルカやアシカショーを観覧し、利用者さんも職員も癒されている様子で

～クイズ～

白いおひげのサンタクロースは何人いるでしょうか？



編集後記

あっという間に今年も残すところあと1ヶ月となりました。来年は診療報酬改定であわだかしくなりそうですが、常に地域に根付いて患者様やご家族に寄り添うことのできる病院でありたいと思っております。来年もまた楽しい広報誌をお届けできるよう委員会一同頑張っております。今後ともよろしくお願ひいたします。



広報委員会 吉田

医療法人社団 重仁 佐々木病院

住所 〒939-8073 富山県富山市大町1番地

電話 (076) 425-2111

FAX (076) 425-2112

ホームページ

<http://www.sasakihp.or.jp/>

